

山寺宏一、園崎未恵、小野賢章、石見舞菜香ら豪華声優陣が集結！特別配信も決定！
『ジュラシック・ワールド／炎の王国【ザ・シネマ新録版】』
8/1(金)開催 舞台挨拶＆特別上映会オフィシャルレポート
放送は残りあと1回！8月17日(日)夕方16時15分より3作一挙放送で締めくり！

洋画専門チャンネル ザ・シネマ（AXN株式会社、本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：大園天樹）は、8月17日(日)16:15～、山寺宏一、園崎未恵、小野賢章、石見舞菜香ほか豪華キャストで新録吹替えした『ジュラシック・ワールド【ザ・シネマ新録版】』シリーズ3部作を**最終独占放送**いたします。この度、8月1日(金)東京都内にて、シリーズ2作目となる『ジュラシック・ワールド／炎の王国【ザ・シネマ新録版】』の新録吹替声優が登場する舞台挨拶付き特別上映会を開催いたしました。当日はプレゼント抽選会も行われ、収録の裏話など大いに盛り上がるイベントとなりました。さらに、舞台挨拶の様子は8月17日(日)まで『スカパー！ 番組配信』にてスカパー！ 契約者様向けに限定コメント付きの配信が決定いたしました。



TM & (C) 2018 Universal City Studios Productions LLLP and Amblin Entertainment, Inc. All Rights Reserved.



TM & (C) 2018 Universal City Studios Productions LLLP and Amblin Entertainment, Inc. All Rights Reserved.

『ジュラシック・ワールド／炎の王国【ザ・シネマ新録版】』舞台挨拶付き上映会
supported by スカパー！

『ジュラシック・ワールド』シリーズ1作目『ジュラシック・ワールド【ザ・シネマ新録版】』の大きな反響と熱い続編制作のご要望にお応えし、『ジュラシック・ワールド／炎の王国【ザ・シネマ新録版】』、『ジュラシック・ワールド／新たなる支配者【ザ・シネマ新録版】』が制作され、7月8月に独占放送。放送を記念して、『(吹) ジュラシック・ワールド／炎の王国【ザ・シネマ新録版】』を特別上映！さらに、オーウェン役の山寺宏一さん、クリア役の園崎未恵さん、フランクリン役の小野賢章さん、メイジー役の石見舞菜香さんが登壇し、トークイベント及び抽選会を開催いたしました！大盛り上がりの様子をお伝えいたします。

＜『ジュラシック・ワールド／炎の王国【ザ・シネマ新録版】』舞台挨拶付き上映会 supported by スカパー！＞

登壇ゲスト：山寺宏一、園崎未恵、小野賢章、石見舞菜香 MC：奥浜レイラ

日時：2025年8月1日(金) イベント／18:30～ ※上映前イベント

協賛：スカパーJSAT株式会社

ザ・シネマ新録版特設ページ：<https://www.thecinema.jp/special/shin-roku/>

スカパー！限定コメント付き 番組配信

番組名：【会員登録無料】スカパー！限定コメント付舞台挨拶『ジュラシック・ワールド／炎の王国』ザ・シネマ新録版

出演：山寺宏一、園崎未恵、小野賢章、石見舞菜香

配信期間：8月8日(金) 12:00～8月17日(日)23:59まで

チャンネル：スカパー！ 番組配信

視聴料金：スカパー！ 加入者の方はどなたでも無料でご覧いただけます。

※配信限定のイベント終了後アフタートークつき

スカパー！番組配信：<https://streaming.skyperfectv.co.jp/tv-3131632>



TM & (C) 2018 Universal City Studios Productions LLLP and Amblin Entertainment, Inc. All Rights Reserved.

プレゼントキャンペーン

■『ジュラシック・ワールド』3部作【ザ・シネマ新録版】独占コンプリート放送記念！

キーワードを集めよう！OA限定プレゼントキャンペーン第2弾

『ジュラシック・ワールド／新たなる支配者【ザ・シネマ新録版】』吹き替え台本（非売品）が、抽選で3名様に当たる！8月17日(日)のOAをみてキーワードを集めて応募しよう！

応募期間：2025年8月8日(金)～8月24日(日)23:59

キャンペーン応募：<https://www.thecinema.jp/present/1398>



イベントオフィシャルレポート

2025年8月1日、『ジュラシック・ワールド／炎の王国【ザ・シネマ新録版】』、『ジュラシック・ワールド／新たなる支配者【ザ・シネマ新録版】』制作・放送を記念して『ジュラシック・ワールド／炎の王国【ザ・シネマ新録版】』新録吹替キャストによる舞台挨拶イベントが開催された。オープニングでは、クリス・プラットが演じるオーウェン役の吹き替えを務めた山寺が恐竜ポーズを披露して会場を盛り上げ、和やかな雰囲気スタート。

山寺は、「今日は台風が近づいているという厳しい状況にもかかわらず、劇場に足を運んでくださりありがとうございます。今日はトークと上映をぜひ楽しんでください」と笑顔であいさつ。新録版の評判が良かったために『ワールド』シリーズ第2作『～炎の王国』、第3作『～新たなる支配者』の収録ができたこと、そしてすでにザ・シネマ新録版で第2作、第3作の初回放送が行われているにもかかわらず、来場したファンに向けて感謝の思いなどを会場に集まった多くのファンに向けて述べた。

自身がクリス・プラットの吹き替えを長年担当している経験を振り返り、その際のエピソードにも触れた。

続いて園崎がクレア役を演じたブライス・ダラス・ハワードとの長い歴史についても振り返り、「彼女が主演した映画で吹き替えを担当したのが私にとって最初の機会でした。その後、多くの作品でご縁をいただいています」と感慨深げに述べ、「1作目が好評だったからこそ、またその続きをやらせていただけるというのは本当にありがたいこと。それは吹替を愛してくださっている皆さんのおかげで、胸が熱くなる思いです」と続けると、小野も「まさか『ジュラシック・ワールド』シリーズに出られるとは夢にも思っていなかった」と感慨深い様子であいさつ。自身が演じたフランクリン役がどこかおちゃらけた、明るいキャラクターであったことから「そういうキャラクターというの、アニメでやったことはちょくちょくあるんですけど、吹替ではあまり演じたことがなかった。ですから今回すごく楽しかったです」と振り返る。「もし自分が恐竜に追いかけられる立場だったら、諦めるしかないなと思いながら吹き替えをしていました」とユーモアを交えてエピソードを披露した。

一方、実写映画の吹き替えがはじめてで緊張していたと語る石見は、「とても大切な役を任せていただいたんだと、自分を奮い立たせながら、素晴らしい先輩方の背中を間近で見させていただきながら、必死に食らいつきました」と収録を振り返った。

吹き替えの収録も近年はコロナ禍の影響で、“分散収録”で行われることが多かったが、今回の『ジュラシック・ワールド／炎の王国』ザ・シネマ新録版の収録では、吹き替えキャスト全員がほぼ同時にブースに入るという“全体収録”で行われた。山寺が「久々にみんなで揃ってやれたので。途中みんなでご飯食べに行ったり、飲みに行ったりしました」と振り返ると、小野も「お昼は山寺さんと一緒に行きました。収録が終わった後にも『賢章、このあと、飲み行くか？』と飲みに誘われたんですが予定があって行けず、その時の山寺さんの寂しそうな顔が忘れられません」と笑いを交えたエピソードを披露。そんなふたりのやり取りで会場は大いに沸いた。

イベントでは『ジュラシック』ワールドへの思い、収録の裏側なども語られたが、そんなイベントもいよいよ終盤に。最後にコメントを求められた山寺が吹き替えへの熱い思いを語る。師匠と仰ぐ羽佐間道夫から洋画吹き替え創生期の話聞いたこと、そして矢島正明の書籍を読んだことなど、ここ最近で洋画吹き替えの大先輩たちの熱い思いに触れる機会があったことを踏まえ、「吹替に命をかけてきた先輩たちが紡いできた歴史というのがあるんです。それは本当に難しいんですが、うまくいくとますます映画が面白くなる。僕もこれからもっと修行して、いい吹替ができるよう頑張っていこうと思います」と決意を語る。そしてその上で「上映の時は、われわれが出ているということは忘れて、映画の中に没入してください」と観客に呼びかけ、会場は大きな拍手に包まれた。

そしてイベント終了後は、報道陣向けの囲み取材を実施。大盛況だったイベントを振り返った山寺は「今日はたくさんの応募があったと伺って、本当に嬉しく思いました」と安どの表情。園崎も「この作品はものすごく音響にこだわって作られています。新録版を作るにあたって、（元の音声を使用するため）通常ならわたしたちがわざわざ録らないような、叫び声や苦しんでいる声などのアドリブも全部録りました。それをこういう劇場という良い環境で見いただける機会があったというのは、本当に嬉しいこと。吹替の新録によって、新しい映画の魅力や吹替の魅力を伝えられていたらいいなと思い、その一端を担えたこと、大変光栄で、嬉しく思っています」。

小野も「元々の吹替版があって、それを新しく録り直すというのは僕も初めての経験。今回ありがたいことにキャスティングしていただいて、自分が吹替をやる上で、僕がやる意味を探しながら演じさせていただきました」と語ると、石見も「今日は天候も悪い中、たくさんのお客様に来ていただいたということで、『ジュラシック』シリーズがこれだけ愛されているんだというのが肌で実感することができました。あらためてこうしてスクリーンでご覧になる機会はないかなかなと思うので、この日を大切に楽しんでいただけたらなと思いました」と感慨深い様子で付け加えた。

イベントオフィシャルレポート

8月8日からはシリーズ最新作『ジュラシック・ワールド／復活の大地』（配給：東宝東和）が公開されるということで、『ジュラシック』シリーズの過去作にも注目が集まっている。山寺も「新作に注目されている方もたくさんいらっしゃると思いますが、その原点となるのが『ジュラシック・パーク』シリーズであり、この『ワールド』の3部作だと思います。その吹替の1つとして我々の新録版がありますので、ぜひご覧いただければ、より今度公開される作品が楽しめるんじゃないかと思います」と太鼓判。

続く小野も「僕もあらためて『ジュラシック』シリーズを見ましたが、やっぱり面白かったです。なので、公開直前にモチベーションを3作品で上げて、劇場に行ってほしいです」と語ると、園崎も「我々のザ・シネマ新録版は、没入感という点ですごくいろんなところにこだわってつくっていると思っています。昔ながらの吹替の手法で、一つ一つ手作業で吹替をつくって、より映画の世界に入り込めるようなつくりになったと思っています。その気持ちを持って、わくわくしたまま劇場へも向かっていただけたら嬉しいです」。

さらに石見が「『ジュラシック』シリーズは本当に長く愛される作品で。何度も見たことのある方もたくさんいらっしゃると思います。今回、新作が公開になることをきっかけに、新しく若い世代の方などが触れることも多いと思うので、劇場に足を運ぶ前に今までのシリーズ、『ワールド』も『パーク』も見て予習して行ったら、楽しみも倍増すると思いますし、新たに触れるきっかけになればいいなと思います」と語ると、小野も「それが言いたかった」と笑ってみせた。

最後に、山寺が「今年は久しぶりに恐竜ブームが来ているのかなという気もしますし、ザ・シネマでこの新録版を見る人がどんどん増えたらいいなと思います。『ジュラシック』シリーズの『ワールド』3部作を通して、新録版をぜひ楽しんで欲しい」と力強い言葉で締めくくり、キャスト陣も口々に「わたしたち、頑張りました！」と笑顔で語った。

上映終了後、来場者へ向けてザ・シネマ新録吹替第11弾の制作最速告知解禁が行われた。

【特報】

2025年秋 ザ・シネマ新録版第11弾 制作・放送決定！

『ワイルド・スピードX2【ザ・シネマ新録版】』

『ワイルド・スピードX3 TOKYO DRIFT【ザ・シネマ新録版】』

『ワイルド・スピード【ザ・シネマ新録版】』（2024）と合わせて
ワイスピ吹替ファミリー 新録版コンプリート！



詳細は続報をお待ちください。

<放送作品情報>

●『（吹）ジュラシック・ワールド／炎の王国【ザ・シネマ新録版】』

吹替：8月17日（日）18：30～ 最終放送

**現代に蘇った恐竜たちが火山の大噴火で絶滅の危機に！
恐るべき陰謀によって新展開へ導かれるシリーズ第5作**

<監督> J・A・バヨナ

<声の出演>

山寺宏一（オーウェン／演：クリス・プラット）、園崎未恵（クレア／演：ブライス・ダラス・ハワード）、小野賢章（フランクリン／演：ジャスティス・スミス）、嶋村侑（ジア／演：ダニエラ・ピネダ）、石見舞菜香（メイジー／演：イザベラ・サーモン）、大塚芳忠（マルコム／演：ジェフ・ゴールドブラム）ふくまつ進紗（ウィートリー／演：テッド・レヴィン）、川田紳司（ミルズ／演：レイフ・スポール）、側見民雄（ロックウッド／演：ジェームズ・クロムウェル）、沢田敏子（アイリス／演：ジェラルディン・チャップリン）、加瀬康之（ヘンリー・ウー／演：B・D・ウォン）、魚建（エヴァーソル／演：トビー・ジョーンズ）、和田録朗（シャードウッド上院議員／演：ピーター・ジェイソン）、三浦冨子、阿部詩央、小野寺悠貴、三宅貴洋、降旗雄司、葉瀬ふみの、平林剛、立石航己



TM & © 2018 Universal City Studios Productions LLLP and Amblin Entertainment, Inc. All Rights Reserved.

<放送作品情報>

●『(吹) ジュラシック・ワールド／新たなる支配者【ザ・シネマ新録版】』

吹替：8月17日(日) 21:00～

最終放送

人間と恐竜の共存は実現するか？

新旧キャストが豪華集結した『ジュラシック・ワールド』シリーズ最終章

<監督・製作総指揮・原案・脚本> コリン・トレヴオロウ

<声の出演>

山寺宏一(オーウェン/演: クリス・プラット)、園崎未恵(クレア/演: ブライス・ダラス・ハワード)、菅生隆之(グラント/演: サム・ニール)、山像かおり(サトラー/演: ローラ・ダーン)、大塚芳忠(マルコム/演: ジェフ・ゴールドブラム)、石見舞菜香(メイジー/演: イザベラ・サーモン)、佐古真弓(ケイラ/演: ディワンダ・ウィズ)、大塚明夫(ドジソン/演: キャンベル・スコット)、東地宏樹(ラムジー/演: ママドゥ・アティエ)、小野賢章(フランクリン/演: ジャスティス・スミス)、嶋村侑(ジア/演: ダニエル・ピネダ)、加瀬康之(ハンリー・ウー/演: B・D・ウォン)、魏涼子(ソヨナ/演: ディーチェン・ラックマン)、木内秀信(デラコート/演: スコット・ヘイズ)、増元拓也(バリー/演: オマール・シー)、外石咲(ゲンマ/演: ジャスミン・チウ)、谷口恵美、尾崎梨乃、佐々木祐介、山本満太、はなみ竜司、けいたろう、降旗雄司



© 2022 Universal Studios, Amblin Entertainment, Inc. and Perfect Universe Investment Inc. All Rights Reserved.

●『(吹) ジュラシック・ワールド【ザ・シネマ新録版】』

吹替：8月17日(日) 16:15～

最終放送

恐竜を蘇らせたうえ軍事利用、遺伝子操作で新種創造…

倫理を失った科学の暴走に警鐘を鳴らす新シリーズ始動

<監督・脚本> コリン・トレヴオロウ

<声の出演>

山寺宏一(オーウェン/演: クリス・プラット)、園崎未恵(クレア/演: ブライス・ダラス・ハワード)、戸谷菊之介(ザック/演: ニック・ロビンソン)、榎原優希(グレイ/演: タイ・シンブキンズ)、落合弘治(マスラニ/演: イルファン・カーン)、田中美央(ホスキンス/演: ヴィンセント・ドノフリオ)、加瀬康之(ウー/演: B・D・ウォン)、関智一(ロウリー/演: ジェイク・ジョンソン)、小島幸子(カレン/演: ジュディ・グリア)、増元拓也(バリー/演: オマール・シー)、村中知(ヴィヴィアン)、内海安希子(ザラ)、越後屋コースケ(ジミー)、中村和正(ジム)、和田録朗(ハル)、木内太郎(ハマダ)、司薫(モサ・ガイド)、夕城千佳(パークアナ女)、内田秀(女友達)、降旗雄司(空港職員)、新福桜(女A)、西垣俊作(センターアナ男)、宮島岳史(センターアナ男3)、いとうさとる(職員1)、山下タイキ(警備員1)、森下人(係員1)、加瀬康之(ミスター・DNA)



© 2015 Universal Studios and Amblin Entertainment, LLC. All Rights Reserved.

ザ・シネマとは 王道のハリウッドメジャースタジオのヒット作から「何度やってもついつい見てしまう」というベストセラー作品、貴重な地上波放送時のTV吹き替え版、さらにはDVDが未発売もしくは超高額になっているレア作品やミニシアター系作品にまでこだわった「王道+激レア」の充実のラインナップでお届けする洋画専門チャンネルです。
【HP】<https://www.thecinema.jp/> 【X (旧Twitter)】https://x.com/thecinema_ch 【Facebook】<https://www.facebook.com/the.cinema.jp>

ザ・シネマのご視聴方法 ザ・シネマはスカパー！、J：COM、ひかりTV、auひかり、全国のケーブルテレビ等でご視聴いただけます。

スカパー！でのご視聴を希望の場合、ご自宅のテレビでCS161/QVCを選局してスカパー！が映ることをご確認ください。

映ることが確認できたら、B-CASカードをご準備頂き、WEB【<https://www.thecinema.jp/lp>】から簡単に加入お申し込みができます。お申し込み後は約30分でご視聴可能になります。

【放送情報、番組内容に関するお問い合わせ】

ザ・シネマ カスタマーセンター

TEL：0570-006-543

(一部IP電話等 03-6630-6298)

受付時間：10:00 - 20:00 (年中無休)